

発行通知書

Space-E/

CAM

Version 5.3

CAM Hybrid2D

Version 5.3

5Axis

Version 5.3

ACIS[®] は、Spatial CorporationによってUS Patent and Trade Mark Office（米国特許庁）に商標登録されています。
DXFは、米オートデスク社の登録商標です。
Windows NT[®]、Windows[®] 2000、Windows[®] XP、Windows[®] Vista、Windows[®]7、Windows[®]8またその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
その他の製品および会社名等は、各社の商標または登録商標です。

■ ご注意

- 本書の内容及びソフトウェアは、予告無しに変更されることがあります。
- 本書の内容は細心の注意をもって作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きの点がございましたら、弊社または販売代理店までご連絡ください。
- 本書に記述するソフトウェアを運用した結果発生する損害につきましては、本書の記述およびソフトウェアの不備にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本書および本書に記載するソフトウェアは、著作権法上の保護を受けています。
- 株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズに対し文書の承認を得ずに、無断で本書およびソフトウェアの一部あるいは全部について、複写および複製することは禁じられています。

目 次

1. 概要	1
2. <i>Space-E/CAM Ver.5.3</i> で追加、改良された機能	2
3. 動作環境	3
4. 制限項目	4
4.1. バージョンアップに関する重要事項	4
4.2. <i>Space-E/CAM</i> の同時起動について	4
4.3. 文字入力に対する制限	4
4.4. OS に依存する制限項目	5
4.5. 各機能の制限事項変更点	5
5. 不具合修正項目一覧	6

1. 概要

本書は、*Space-E/CAM Version 5.3 (Ver.5.3)*の発行をお知らせするものです。

Ver.5.3 で新規追加、変更があった機能は以下の通りです。

- ・ *Windows 8*、*Windows 8.1* に対応しました。

Space-E/CAM のインストール方法やライセンスはインストールガイドを参照ください。

各機能の起動方法、機能固有の制限などについてはオンラインヘルプを参照ください。

2. Space-E/CAM Ver.5.3 で追加、改良された機能

Space-E/CAM Ver.5.3 および以下のオプション機能で追加、改良された機能はありません。

Space-E/5Axis Version 5.3

Space-E/CAM Hybrid2D Version 5.3

Space-E/CAM EPX Version 5.3

Space-E/ExtendPost Version 5.3

3. 動作環境

Space-E/CAM Ver.5.3 を実行するために必要なシステム環境です。

OS 環境	<ul style="list-style-type: none">• Windows XP +ServicePack3 以降(32bit)• Windows 7 Professional(32bit、64bit)• Windows 8Professional(64bit)• Windows 8.1Professional(64bit)
対応機種	<ul style="list-style-type: none">• XP: Intel Pentium4 1.0GHz 以上の SSE2 対応• 7 以降: Intel Core2 2.0GHz 以上の SSE2 対応
メモリ	<ul style="list-style-type: none">• XP:512Mbytes 以上 (推奨 1Gbyte 以上)• 7 以降:1GMbytes 以上 (推奨 32bit は 2Gbyte 以上、 64bit は 3Gbyte 以上)
ディスク容量(スワップ)	<ul style="list-style-type: none">• システム 2Gbytes 以上• ページファイル 1Gbytes 以上
その他(ハードウェア)	<ul style="list-style-type: none">• OpenGL ボード(Space-E に準拠)• 3 ボタンマウスまたはホイールマウス• ネットワークボード
その他(ソフトウェア)	<ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer7.0 以上

- ※ **Space-E/CAM Ver.5.3** は *Windows NT*、*Windows 2000*、*Windows Vista* での動作保証は行っていません。
- ※ *Space-E/Modeler* と *CAM* 合わせて 1.4Gbytes のディスク容量が必要になります。
CL マネージャでの計算に使用するディスク容量として、ご使用になるデータサイズ相応のディスク容量の空きが必要となります。
- ※ *Windows XP +ServicePack3* (以下 *Windows XP SP3*) 以降のバージョンで動作させるとき、各種のセキュリティ警告を表示することがありますが、これは、*Windows* の仕様です。

4. 制限項目

Space-E/CAM の主要な制限は 4.1~4.4 で説明、Ver.5.3 の機能追加により追加される制限事項は、4.5 の欄で説明しています。

4.1. バージョンアップに関する重要事項

Space-E Ver.4.6 以降では、ライセンスシステムがアップグレードされました。Ver.4.6 以前のアプリケーションを同一パソコン上で実行すると、アプリケーションが正常に動作しなくなりますので必ず *Space-E/Modeler*、*Mold*、*CAM*、*DirectTranslator* を同時にバージョンアップするようにお願いします。

4.2. *Space-E/CAM* の同時起動について

Space-E/Modeler のメニューやコマンドから起動できる *Space-E/CAM* の下記の操作ウィンドウは 1 つに限ります。2 つ以上起動しようとする、既に起動されている操作ウィンドウを手前に表示します。別の操作ウィンドウを使用する場合は、既に開かれているウィンドウを閉じてください。

- 加工工程設計操作ウィンドウ
- ワイヤカット操作ウィンドウ
- インターラクティブ管理ウィンドウ
- インターラクティブ経路作成コマンド操作ウィンドウ
- ユーティリティーウィンドウ(fack,pofs,cntl)

インターラクティブ管理ウィンドウからのインターラクティブコマンド起動は可能です。

4.3. 文字入力に対する制限

新規作業設定ダイアログの作業名は、必ず半角で指定します。使用できる文字は、英数字 (A~Z、a~z、0~9)、ハイフン「 - 」、およびアンダースコア「 _ 」です。

また、場所名も必ず半角で指定します。使用できる文字は、英数字 (A~Z、a~z、0~9)、ハイフン「 - 」、アンダースコア「 _ 」、コロン「 : 」、「 ¥ 」です。

ノードのプロパティでのコード名やコメント、設定値に半角カンマ「 , 」は使用しないでください。

新規作業設定ダイアログ以外で設定する場所およびファイル名称も上記と同じ制限があります。

4.4. OS に依存する制限項目

Windows XP SP2 以降の初期状態では、アクティブコンテンツが表示されないようセキュリティ保護しているため、*Internet Explorer* にて以下の項目の使用ができません。

- (1) CAMWEB-「サンプルテンプレート 1」で作成した model.html、ncdata.html の右上にあるドロップダウンリスト。
- (2) 同 model.html の製品形状、ワーク形状 の <XY>、<XZ>、<YZ>、<ISO>切り替え。
- (3) CAM ヘルプの左上のドロップダウンリスト。

Internet Explorer のアドレスバー下にある「ブロックされているコンテンツを許可」を指定することで一時的に解除することは可能です。

毎回変更を行いたくない場合、インターネットオプション→「詳細設定」→「セキュリティ」を開くと「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」という指定があります。初期状態ではチェックが OFF となっていますので ON にしてください。
※但し、CAMWEB と CAM ヘルプだけを常に許可とすることはできません。

・ Windows 7 に関する制限事項

Windows 7 のデフォルト文字フォントである"メイリオ"の場合、工程ツリービューのノード名称で文字枠が重なって表示されます。以下の手順にてフォントを変更することにより重ならないように表示できます。

工程ツリービューの文字フォント関係する部分の変更方法：

- 1) Windows コントロールパネル→個人設定→ウィンドウの色から「デザインの設定」パネルを開きます。
- 2) 「指定する部分」のプルダウンから 2 番目の「アイコン」を選択します。
- 3) 「フォント」の所が"メイリオ"になっているのを"MS UI Gothic"に変更します。
- 4) OK ボタンを押して、「デザインの設定」パネルから「適用」ボタンを押します。

4.5. 各機能の制限事項変更点

Space-E/CAM Ver.5.3 で追加、変更した機能に対する制限事項はありません。

5. 不具合修正項目一覧

機能名	不具合修正項目
Manufacturing-Space/ CAM Hyblid2D インストール	32bit OS に対して Manufacturing-Space/CAM Hyblid2D がインストールできない不具合を改善しました。
ガウジチェック	Ver.5.3 よりガウジチェック ON にて除去された経路が直線で繋がるようになりました。 ただし、この変更により工具干渉が発生する可能性がありますので、その場合は干渉部除去 ON で計算を行ってください。

発行通知書

Space-E/CAM Version 5.3

Space-E/CAM Hybrid2D Version 5.3

Space-E/5Axis Version 5.3

初版発行 2014年5月12日

発行 株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズ

〒144-8601 東京都大田区西蒲田7-37-10
